

2024 年度 新入社員 アンケート 結果報告

Results of New Employee Survey



目次

調査の概要.....	2
1. 調査の目的.....	2
2. 調査の対象.....	2
3. 調査の方法.....	2
4. 調査の時期.....	2
5. 調査の対象.....	3
・回答者の人数.....	3
・回答者の年代.....	3
・回答者の性別.....	4
6. 結果の概要.....	5
7. 設問別結果.....	6
Q1. 何歳まで働きたいと思いますか？ また何歳まで働かなければならないと思いますか？ ..	6
Q2. ご自身にとって「老後」は何歳からだと思いますか？ ..	8
Q3. 国からの「公的年金」は、いつからもらえると思いますか？ ..	9
Q4. 「資産運用」と聞いて何を思い浮かべますか？ ..	10
Q5. これまで「資産運用」の経験はありますか？ ..	12
Q6. 給料から毎月いくくらい貯金しようと思いますか？ ..	14
Q6-1. 「1万円以上貯金をする」と答えた方へお聞きします。 そのうち、何割くらいを投資に おもうと思いますか？ ..	15
Q7. 「少子化」と言われていますが、将来子供が欲しいですか？ ..	16
Q8. 家庭で将来のお金について話した、またはアドバイスされたことはありますか？ ..	17
Q9. 将来に備えてお金を貯めるとしたら、誰に相談しますか？ ..	18
Q10. 以下の場合、どちらを選びますか？ ..	19
Q11. 普段、お金に関する情報を収集するメディアは何ですか？ ..	20
Q12. 普段どんなキャッシュレス決済を利用していますか？ ..	22
Q12-1. バーコード決済（アプリ）を使用していると答えた方へお聞きします。 使用している バーコード決済（アプリ）は何ですか？ ..	23
Q13. お金の管理に関するアプリを利用していますか？ ..	24
Q13-1. 利用していると答えた方へお聞きします。 お使いになっているお金の管理に関するア プリは何ですか？ ..	25

調査の概要

1. 調査の目的

企業型確定拠出年金加入時の投資教育の現場において、老後のための制度という性質上、新入社員の関心が低い状況である一方、国の施策などにより若年層の投資への関心が高まり二極化の様相を呈しています。

このような状況から、新社員のお金に関する意識や情報収集の方法を調査することは、金融リテラシーやお金との向き合い方に関する最適な教育方法や伝え方の企画・開発の基礎資料となります。新社員に制度活用という企業の思いを届けるひとつの指針となるよう、役立ててまいります。

本調査は 2018 年度から継続して実施しており、共通の質問項目については時系列の比較を行います。

2. 調査の対象

2024 年度調査参画企業における新社員 合計 1,417 名 (40 社)
経年変化については、2021 年～2024 年の 4 年分を対象とする

3. 調査の方法

Web および用紙にて実施

4. 調査の時期

2024 年 3 月 30 日～5 月 31 日
上記期間における企業型確定拠出年金の加入時研修後の調査を原則とする

5. 調査の対象

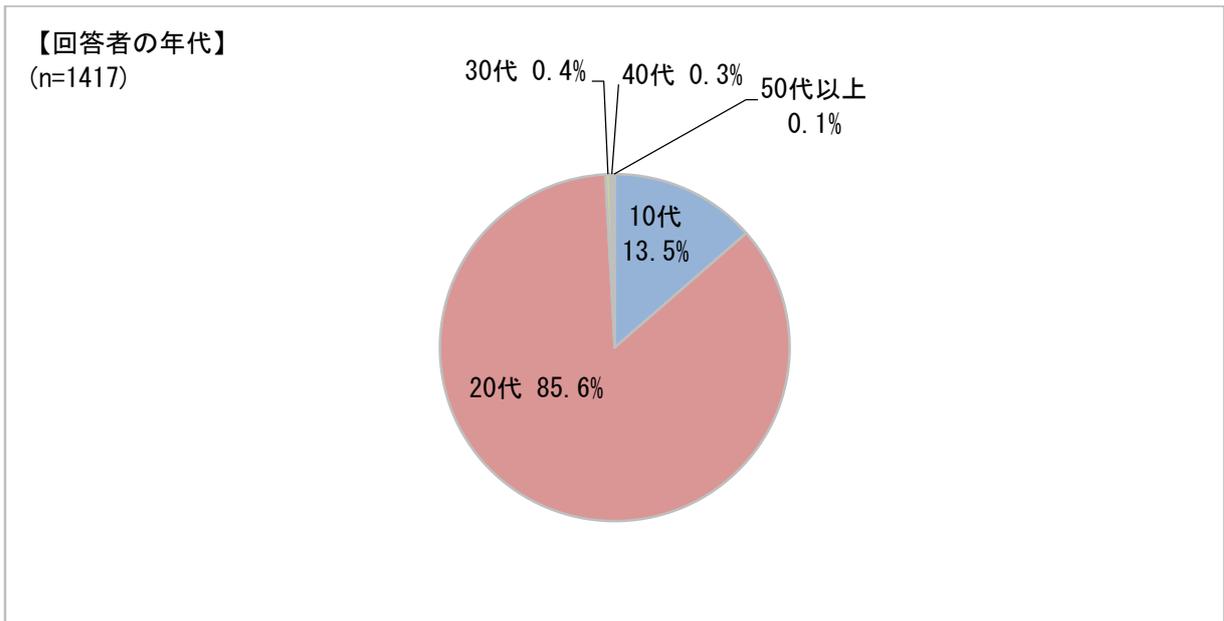
・回答者の人数

【回答者の人数】 (人)

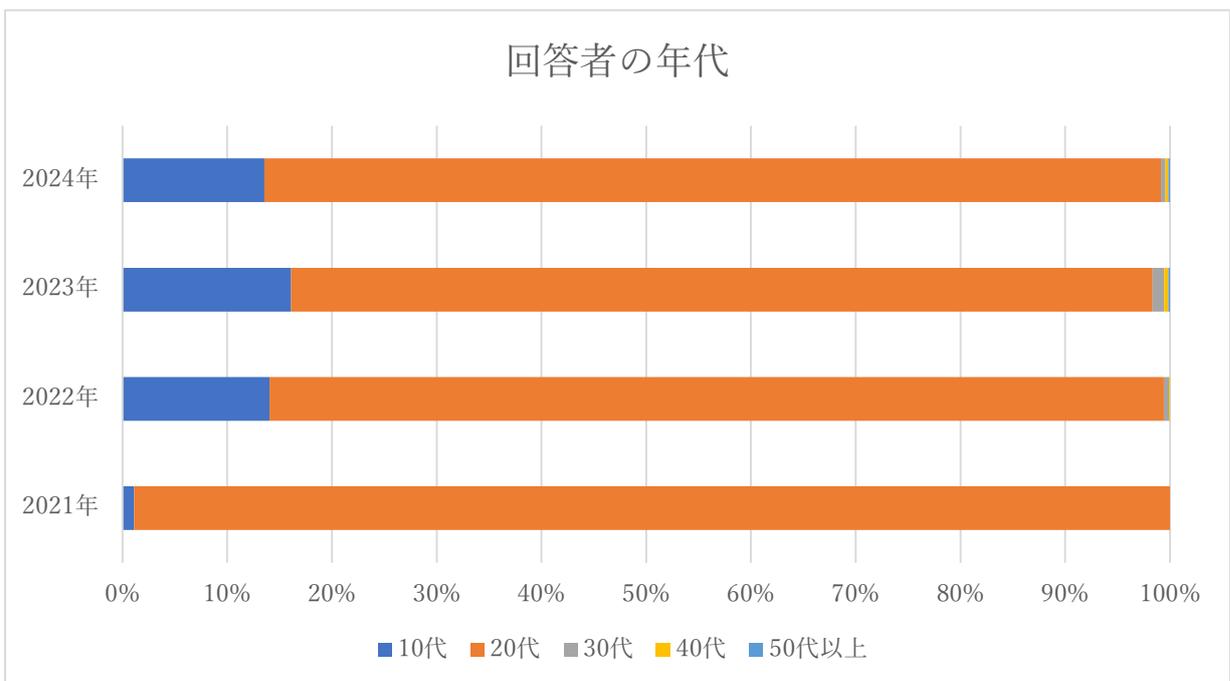
2021年	2022年	2023年	2024年
637	2,206	1,268	1,417

・回答者の年代

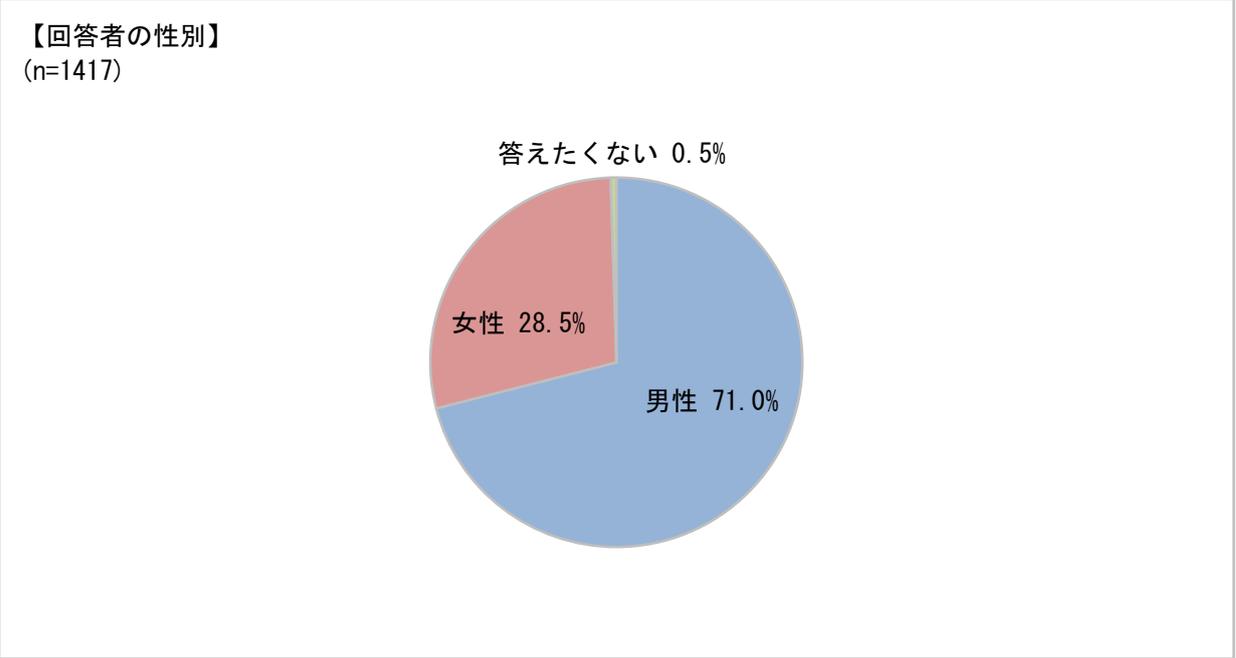
【2024年グラフ】



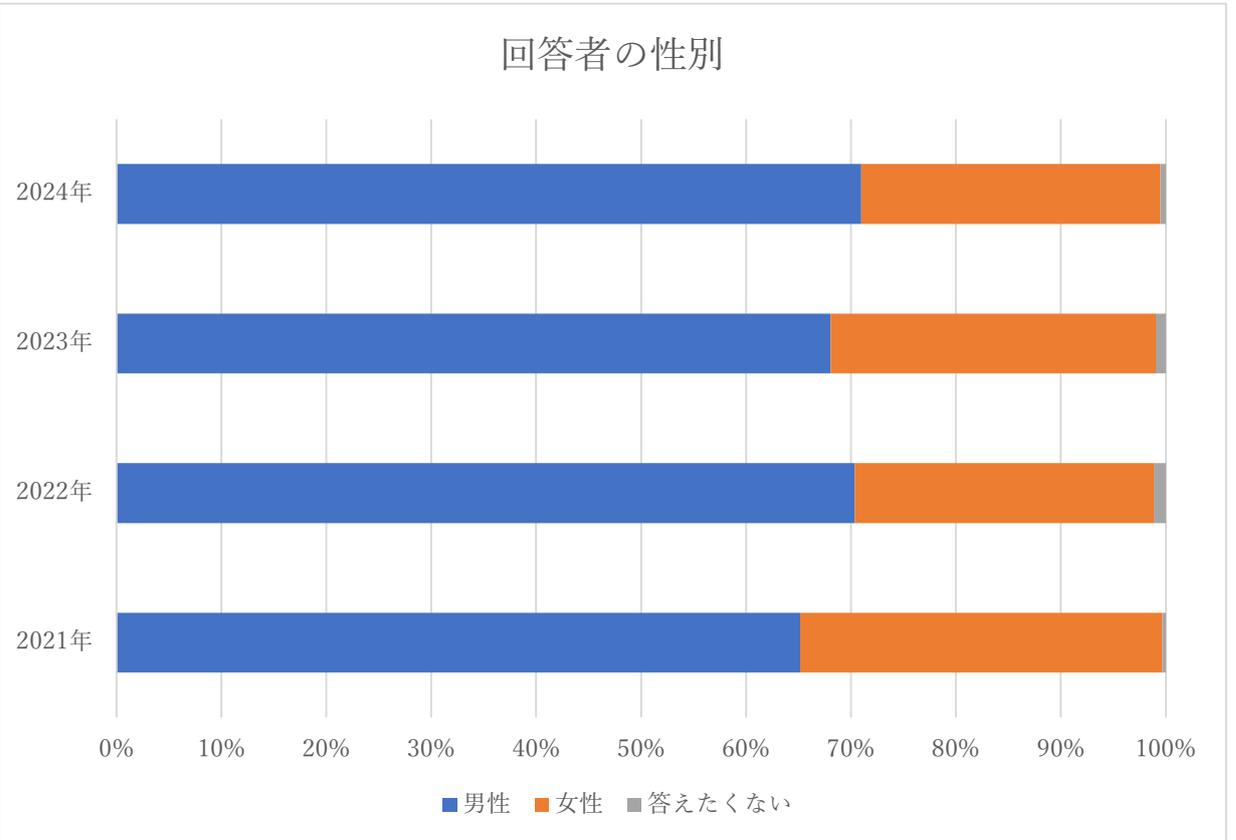
【経年変化グラフ】



・回答者の性別
【2024年グラフ】



【経年変化グラフ】



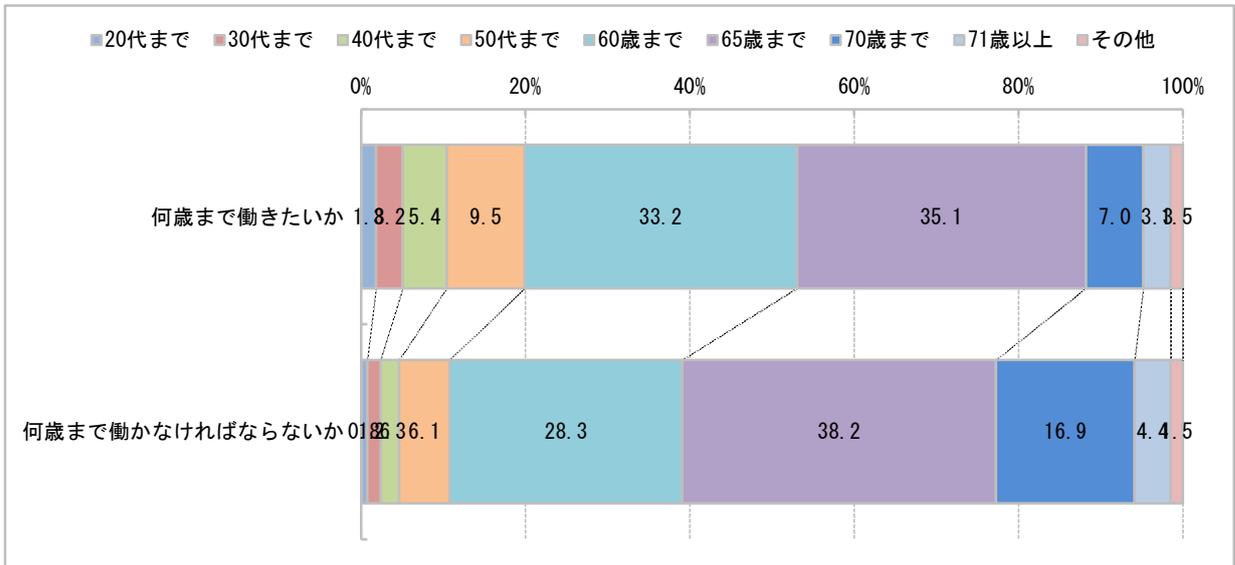
6. 結果の概要

- ✓ 65歳まで働きたいという考えが80%を超えることに対し、働かなければならない年齢の予測は65歳までが80%を切る。(働きたい年齢よりも先まで働かねばならないと思っている)
- ✓ 公的年金は65歳からもらえるという認識が約50%、60歳と回答する割合は約25%、70歳は約17%。(65歳は現行ルール通り。60歳は制度や状況を理解していない可能性あり。70歳は将来を危惧している可能性あり。)
- ✓ 「資産運用」ときいて思い浮かべる言葉で「NISA」の割合が70%に到達。
- ✓ 「資産運用」の経験があるのは20%程度。
- ✓ 「資産運用」の経験があると、「不動産収入」、「投資信託」、「NISA」、「金(ゴールド)」、「債券」、「外貨取引」、「確定拠出年金」、「iDeCo」を思い浮かべる割合が大きい。
- ✓ 「資産運用」の経験があると、「難しい」、「わからない」と思い浮かべる割合が低い。
- ✓ 将来に備えてお金を貯めるとしたら、親に相談するが50%以上。
- ✓ キャッシュレス決済を利用していない割合は5%程度に。

7. 設問別結果

Q1. 何歳まで働きたいと思いますか？ また何歳まで働かなければならないと思いますか？

【2024年グラフ】



【クロス集計表】

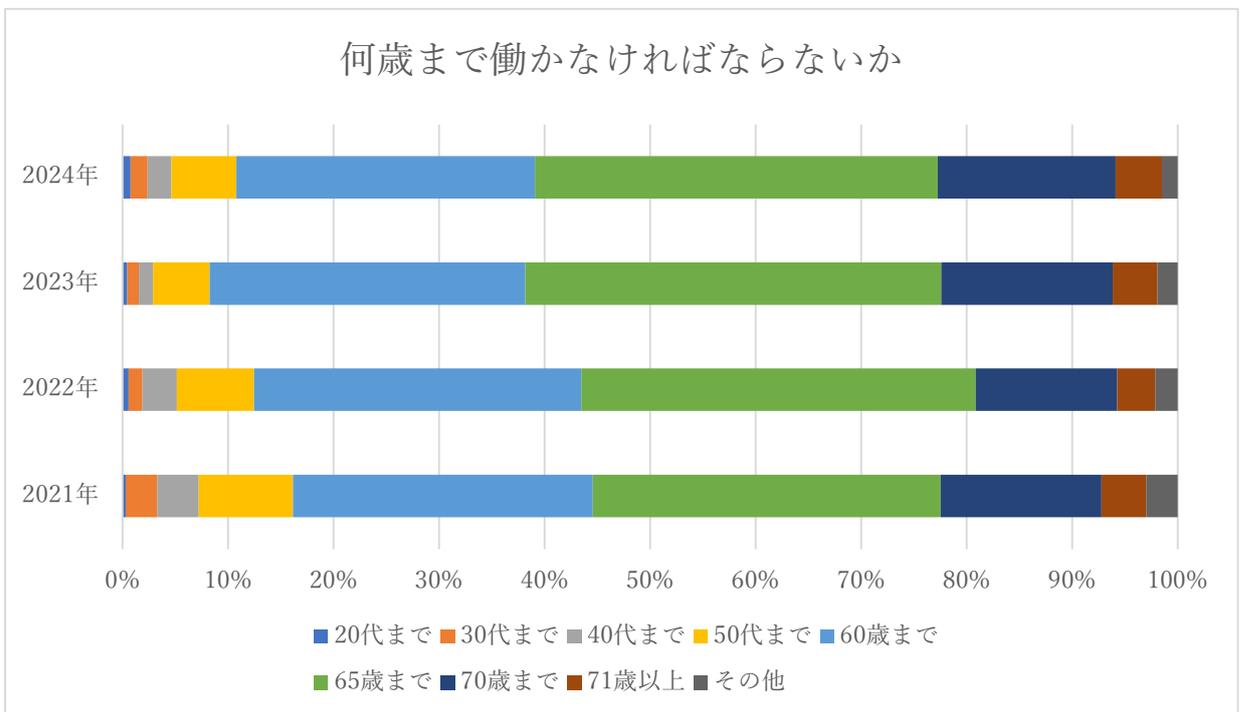
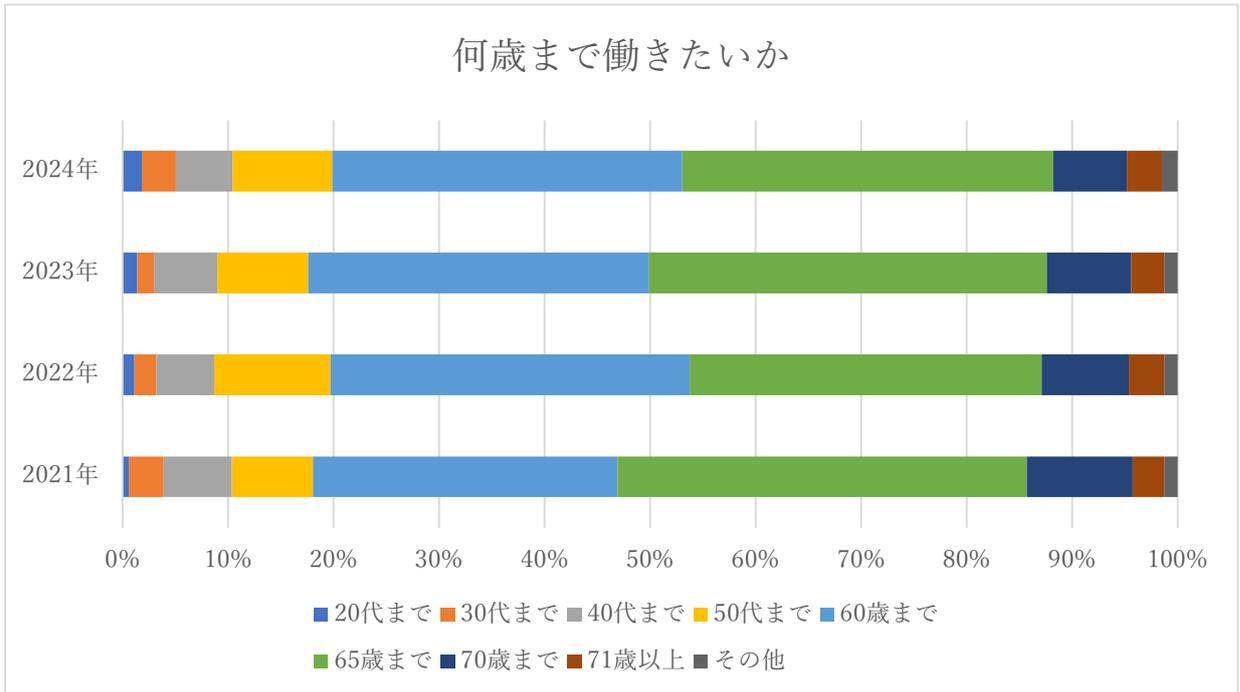
		何歳まで働かなければならないか									
		全体	20代まで	30代まで	40代まで	50代まで	60歳まで	65歳まで	70歳まで	71歳以上	その他
		(1417)	11	23	32	87	401	541	239	62	21
何歳まで働きたいか	20代まで	(26)	5	2	1	1	4	9	3	1	0
	30代まで	(46)	1	10	7	7	14	5	0	1	1
	40代まで	(76)	2	4	9	21	20	18	1	1	0
	50代まで	(134)	1	3	5	22	47	41	12	1	2
	60歳まで	(470)	0	1	5	24	202	155	70	12	1
	65歳まで	(498)	1	3	2	7	98	268	101	15	3
	70歳まで	(99)	0	0	1	1	14	33	40	10	0
	71歳以上	(47)	1	0	2	2	1	8	11	20	2
その他	(21)	0	0	0	2	1	4	1	1	12	

■	働きたい=働かねば
■	10~49
■	50~99
■	100~

黄色のセルは、働きたい = 働かねば
 黄色のセルよりも右は、働きたい < 働かねば
 黄色のセルよりも左は、働きたい > 働かねば

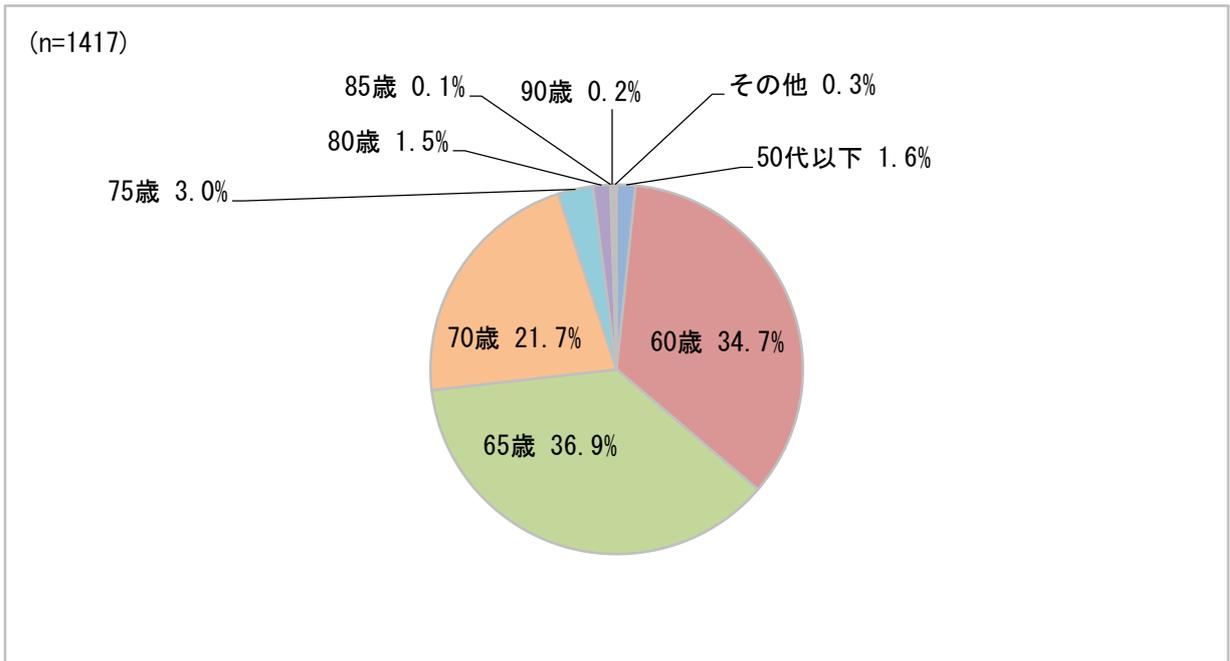
- ・ 働きたい年齢よりも、働かねばならない年齢が大きくなっていることが分かる。
- ・ 定年退職が60歳、再雇用が65歳までと考えても、将来はそれより先まで働かねばならないと考えている新入社員が居る。
- ・ 少子化や年金受給年齢の引き上げなど、将来に関わる話題があり、不安に思っているとも言える。

【経年変化グラフ】

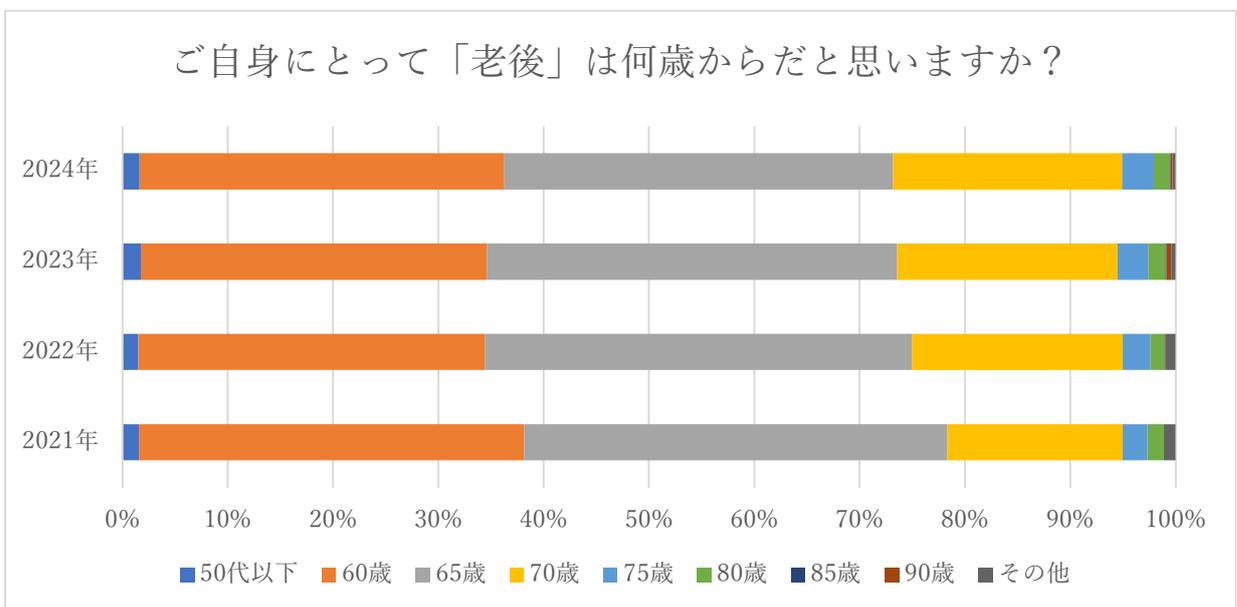


Q2. ご自身にとって「老後」は何歳からだと思いますか？

【2024年グラフ】

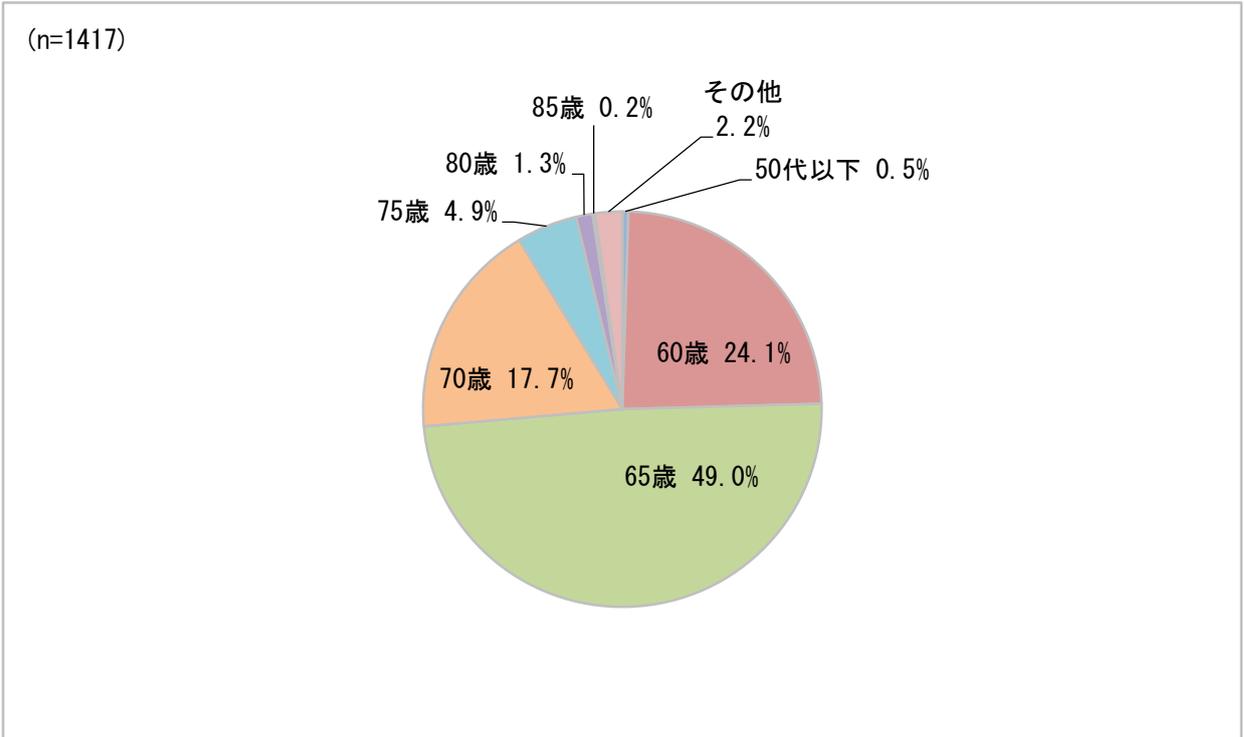


【経年変化グラフ】

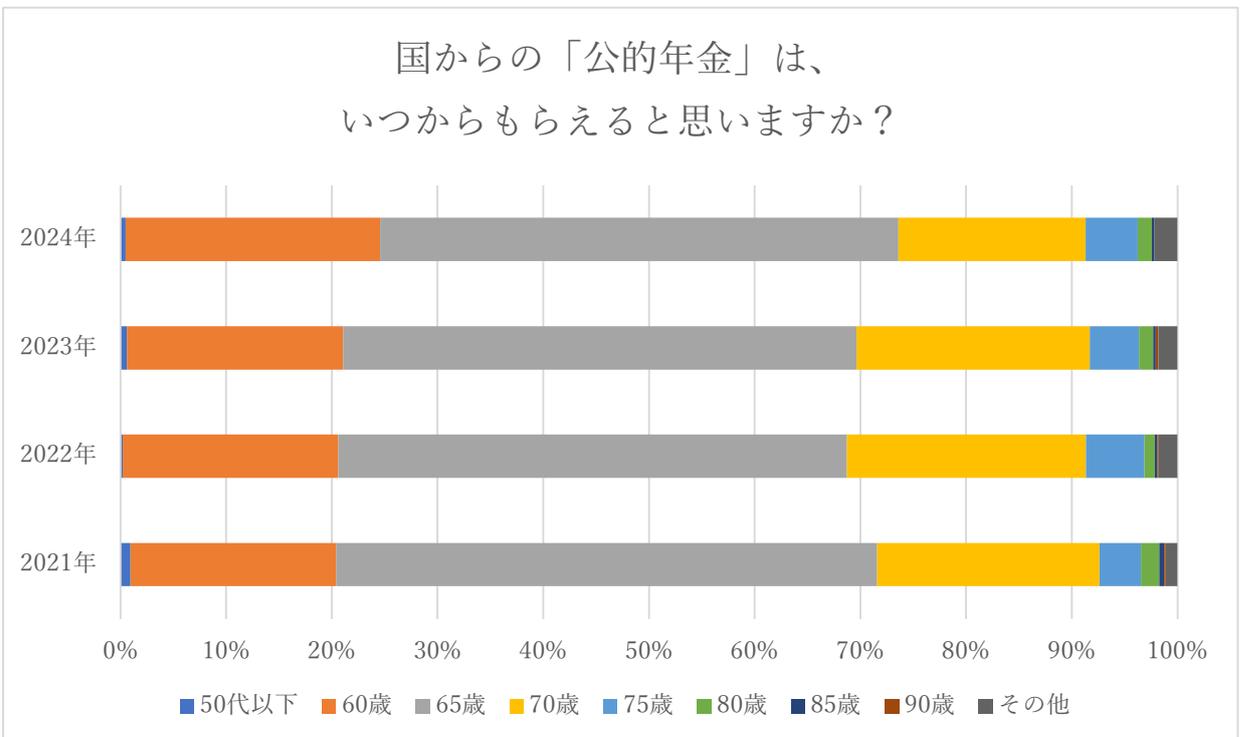


Q3. 国からの「公的年金」は、いつからもらえると思いますか？

【2024年グラフ】

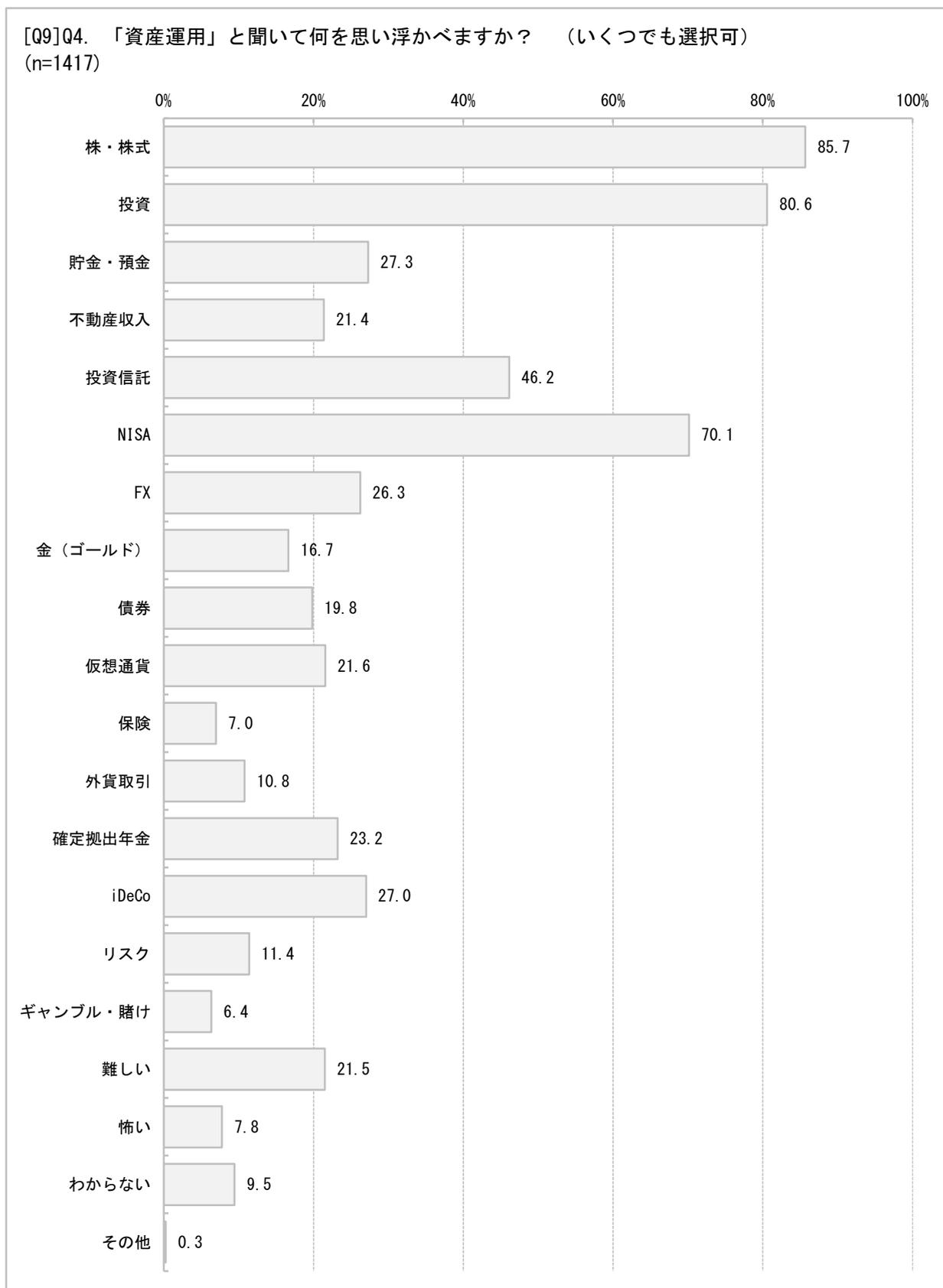


【経年変化グラフ】

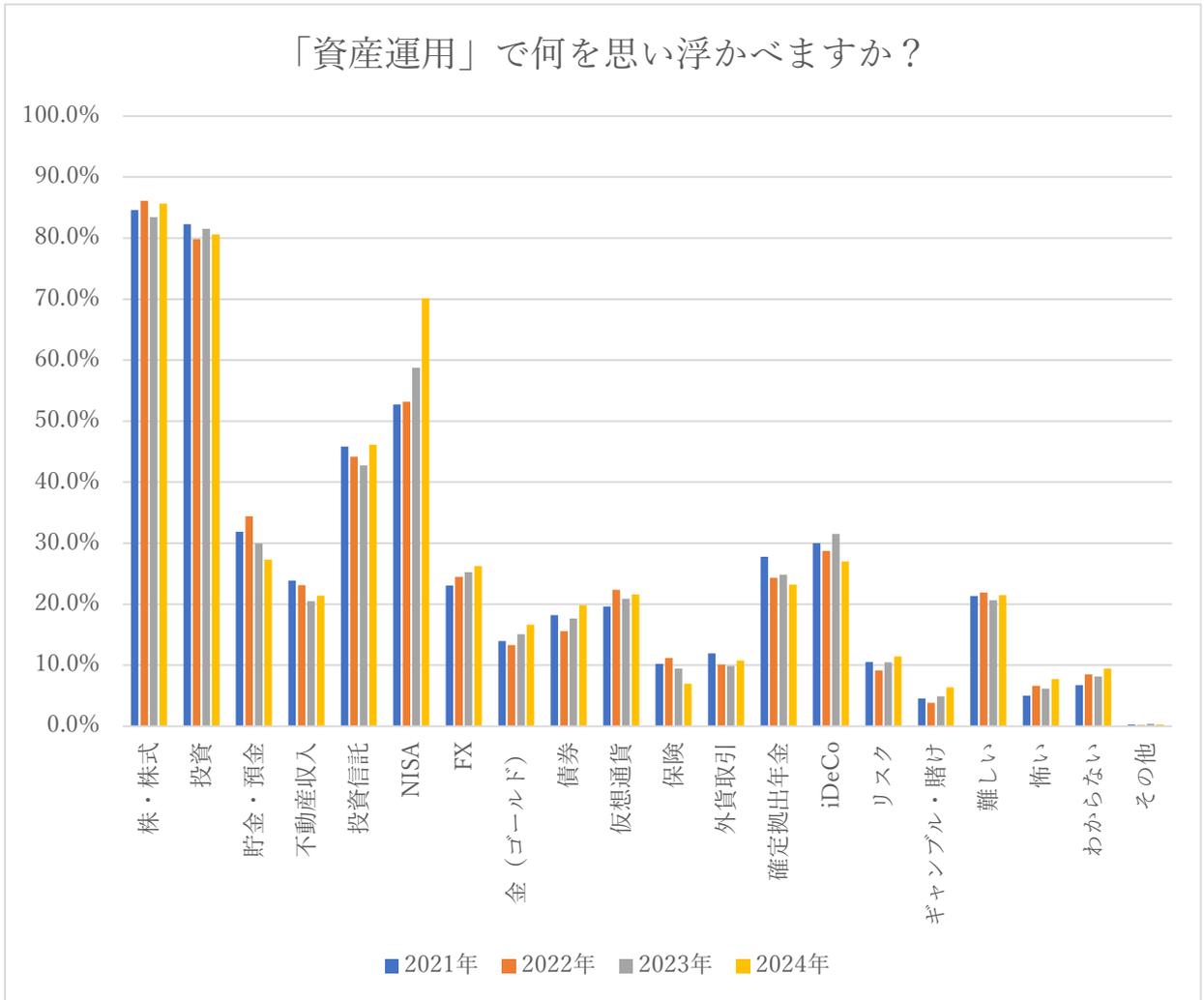


Q4. 「資産運用」と聞いて何を思い浮かべますか？

【2024年グラフ】

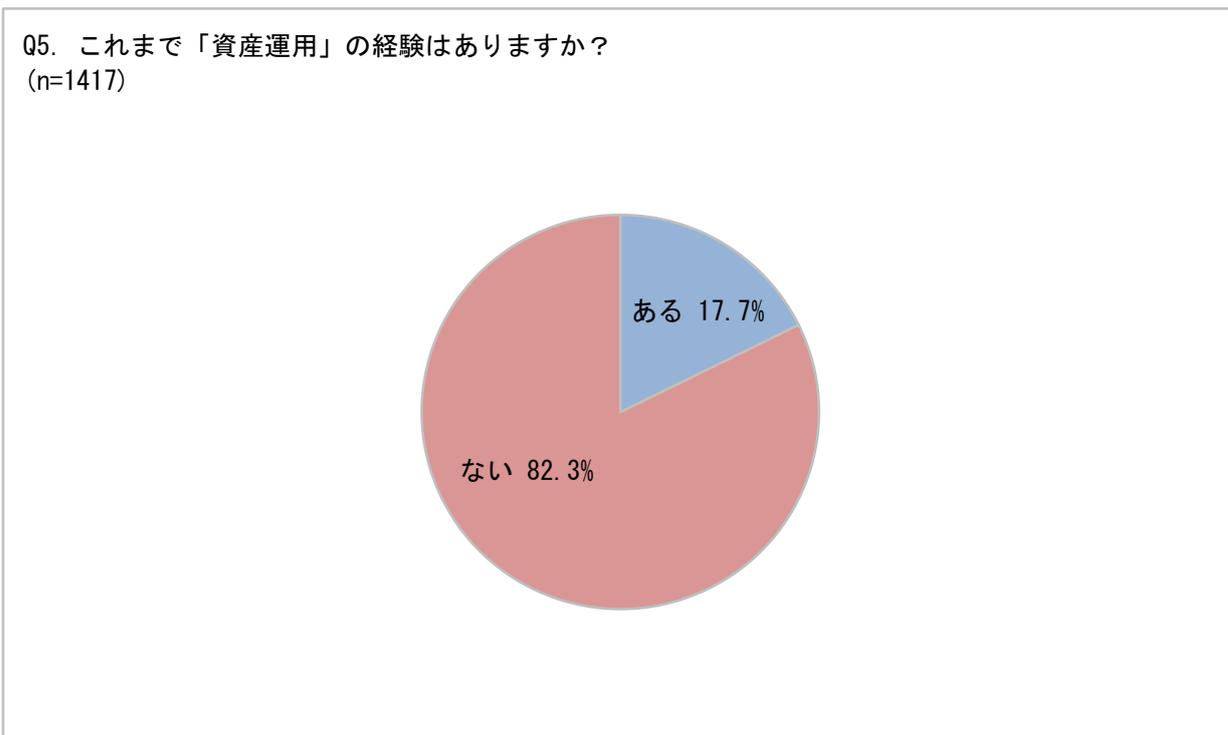


【経年変化グラフ】

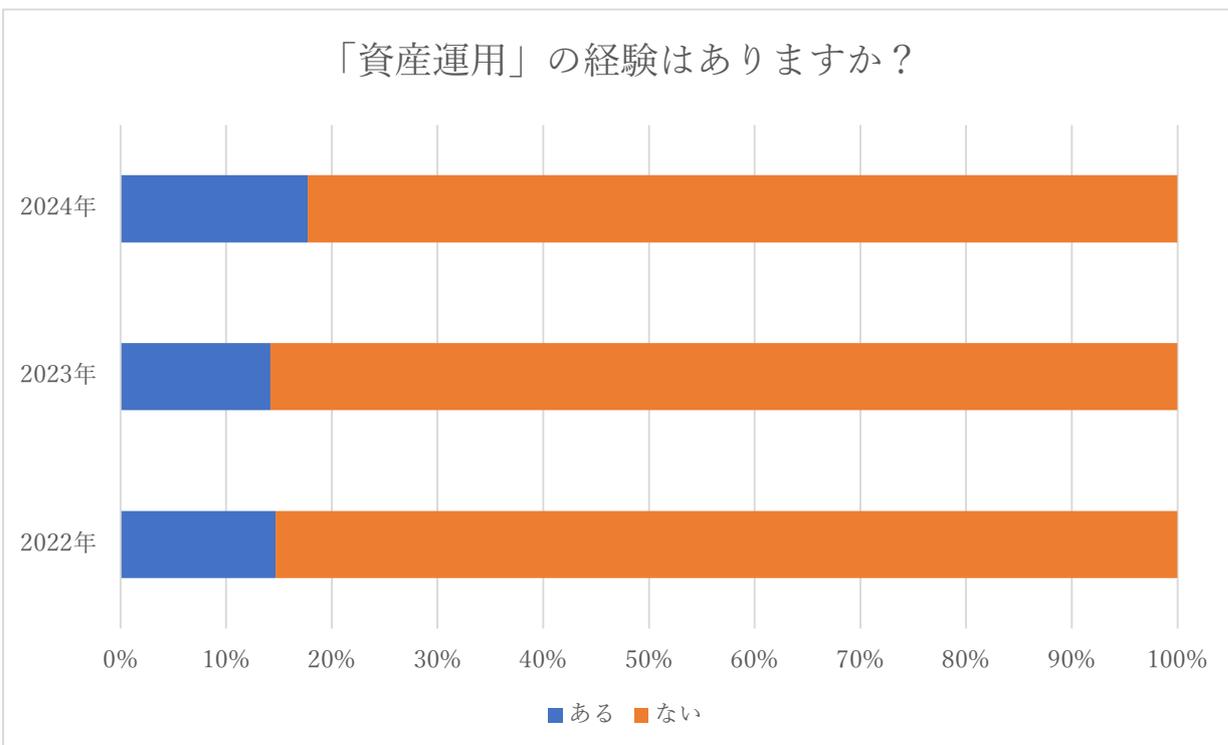


Q5. これまで「資産運用」の経験はありますか？

【2024年グラフ】



【経年変化グラフ】



【クロス集計表】

Q5. 「資産運用」の経験はありますか？

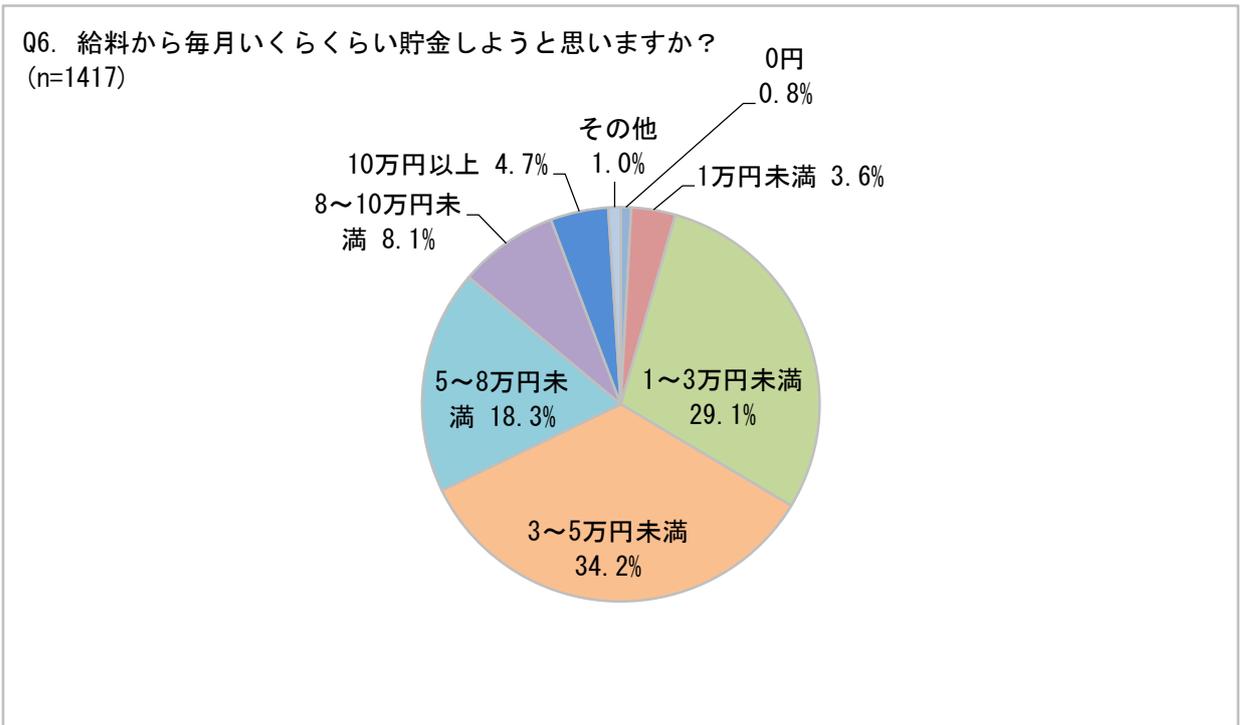
Q4. 「資産運用」と聞いて何を思い浮かべますか？（いくつでも選択可）



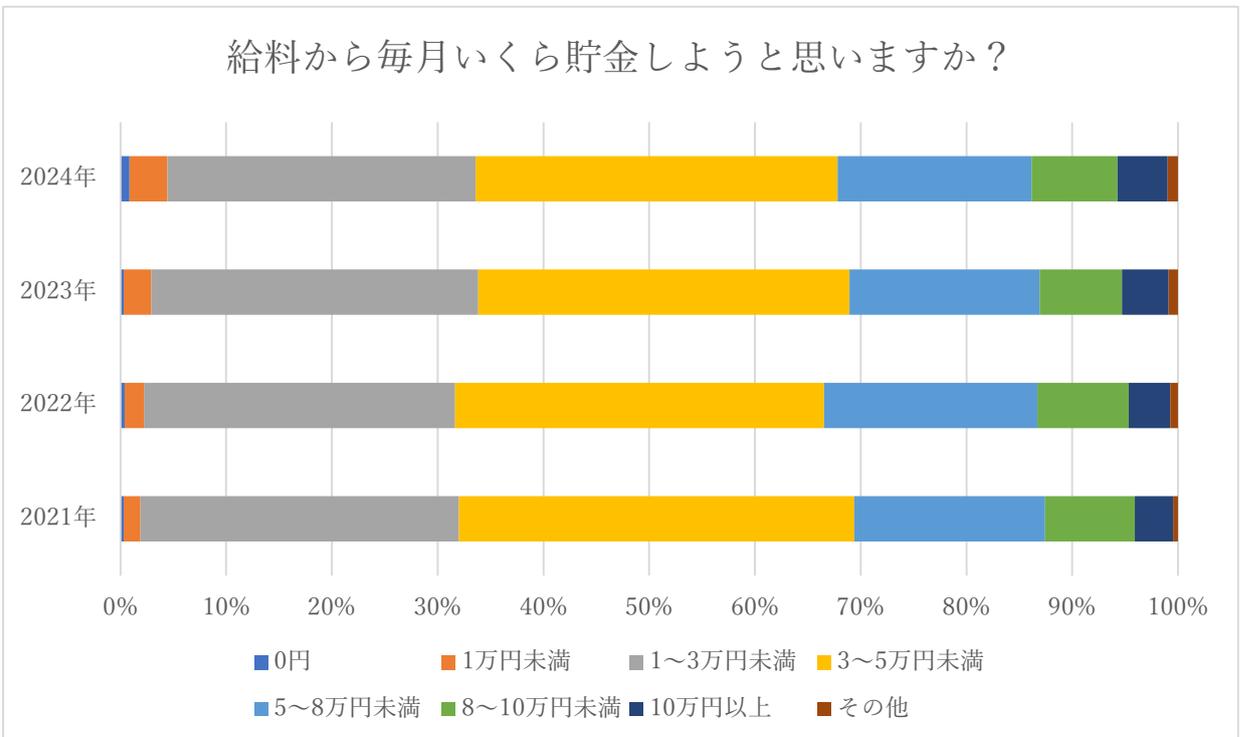
- ・ 「資産運用」の経験があると、「不動産収入」、「投資信託」、「NISA」、「金（ゴールド）」、「債券」、「外貨取引」、「確定拠出年金」、「iDeCo」を思い浮かべる割合が大きい。
- ・ 「資産運用」の経験があると、「難しい」、「わからない」と思い浮かべる割合が低い。

Q6. 給料から毎月いくらくらい貯金しようと思いますか？

【2024年グラフ】

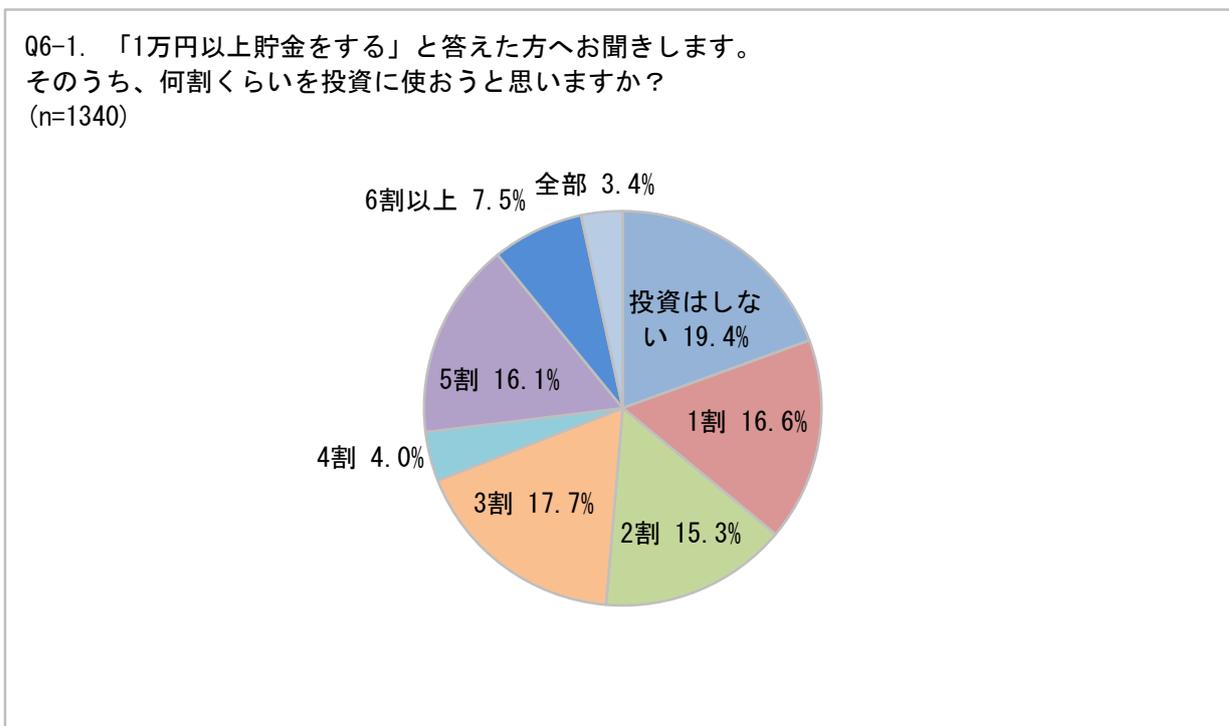


【経年変化グラフ】

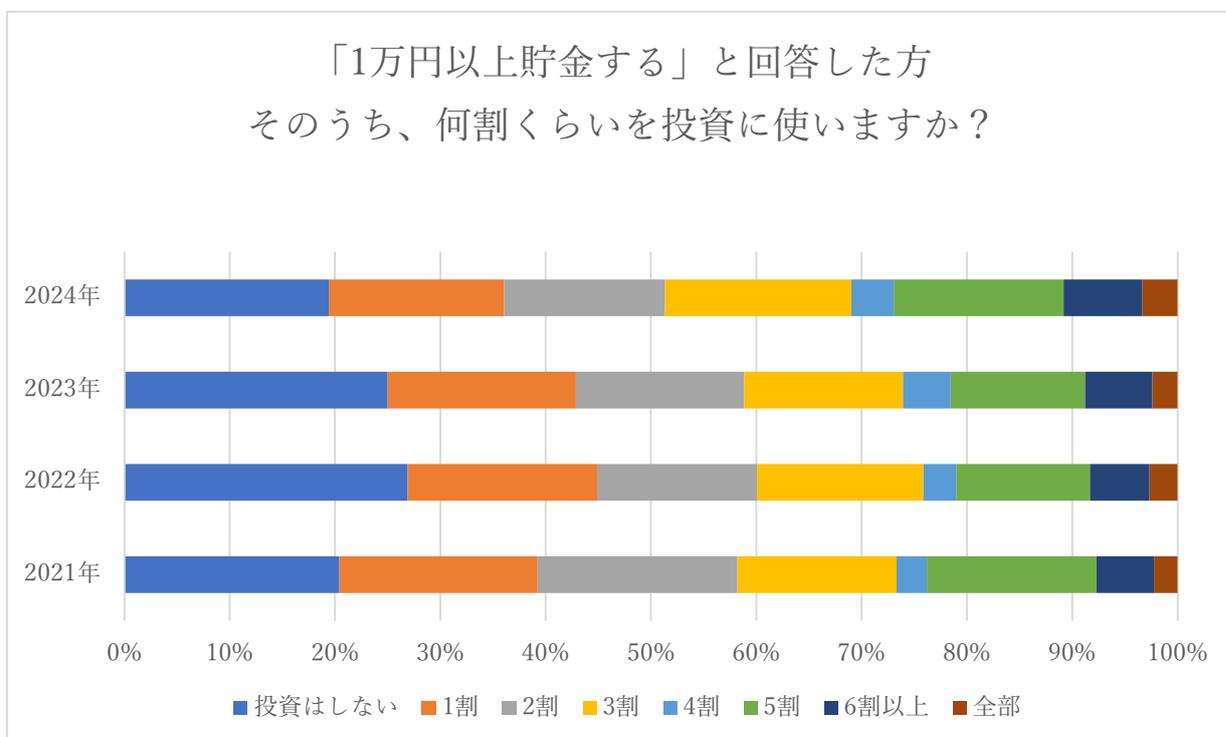


Q6-1. 「1万円以上貯金をする」と答えた方へお聞きします。 そのうち、何割くらいを投資に使うと思いますか？

【2024年グラフ】

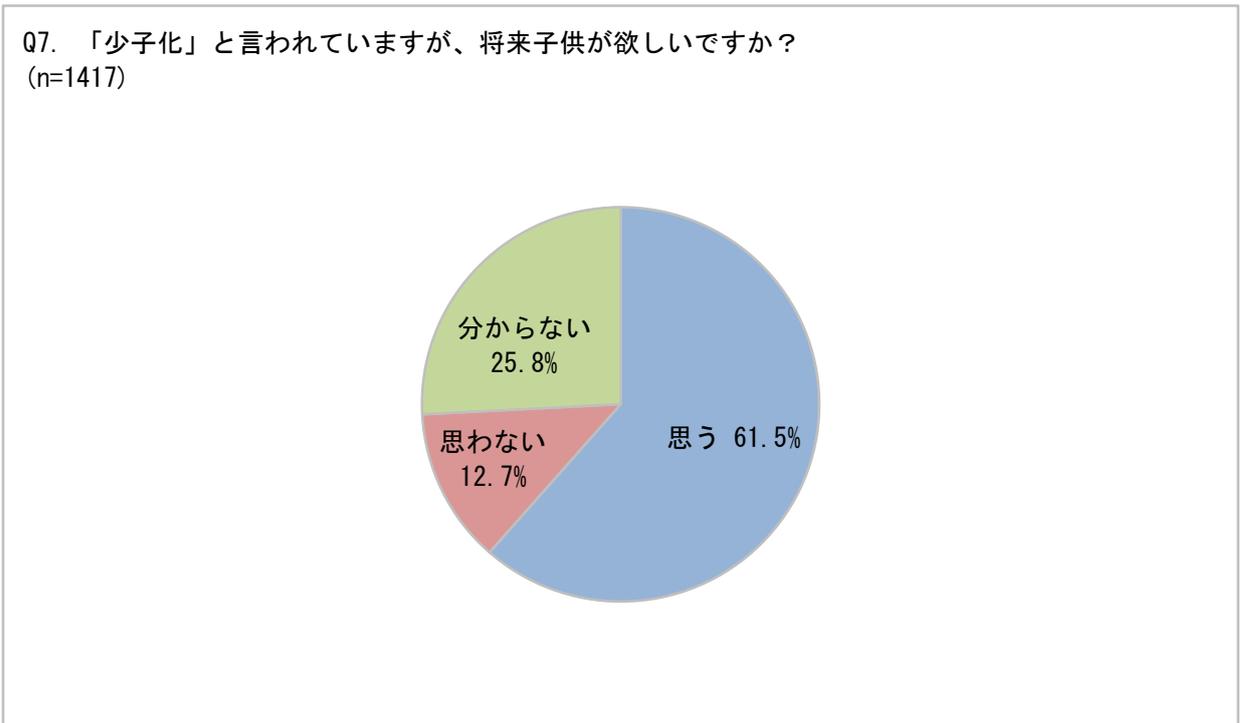


【経年変化グラフ】

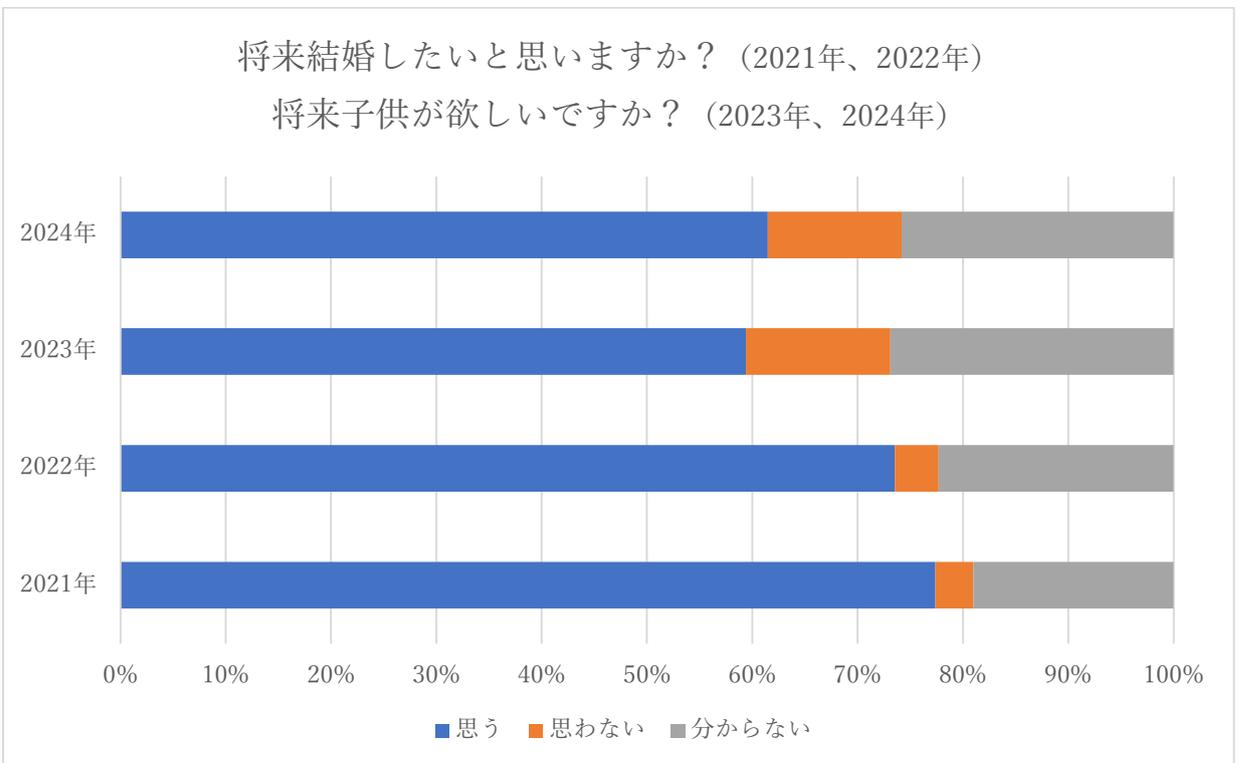


Q7. 「少子化」と言われていますが、将来子供が欲しいですか？

【2024年グラフ】



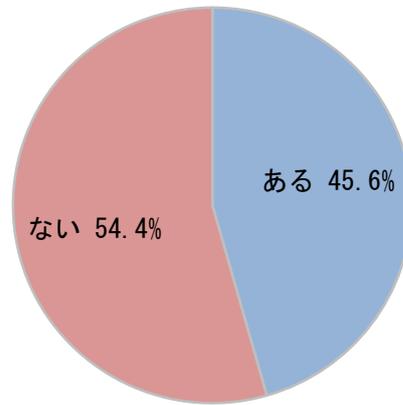
【経年変化グラフ】



Q8. 家庭で将来のお金について話した、またはアドバイスされたことはありますか？

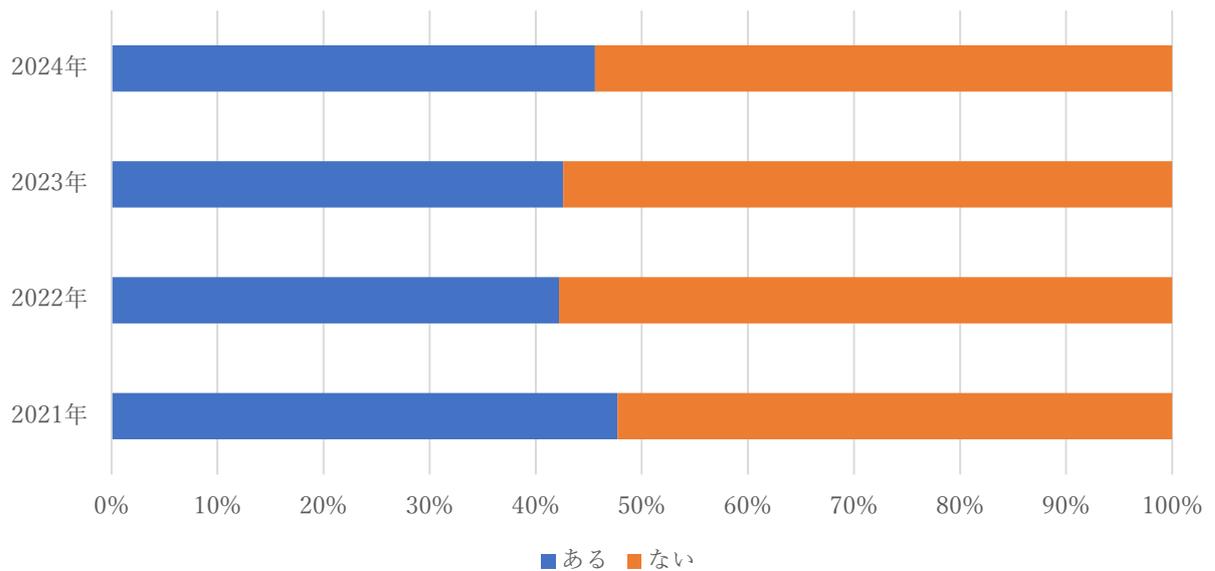
【2024年グラフ】

Q8. 家庭で将来のお金について話した、またはアドバイスされたことはありますか？
(n=1417)



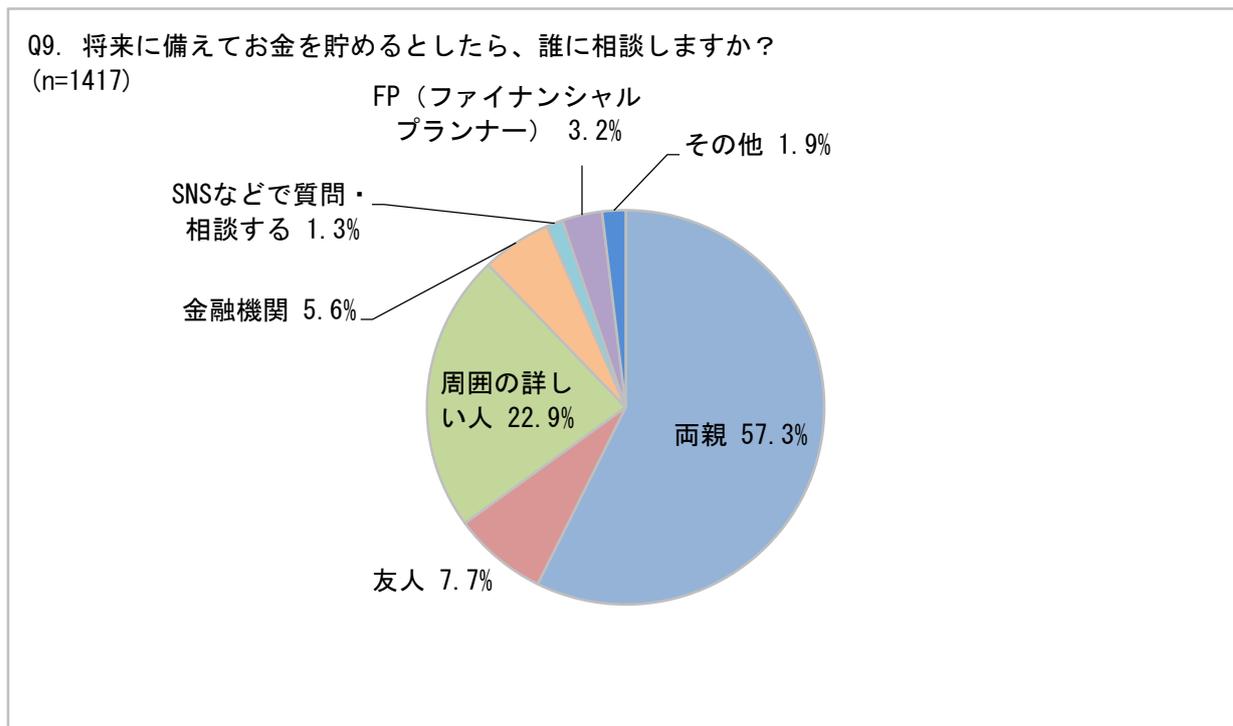
【経年変化グラフ】

家庭で将来のお金について話した、
またはアドバイスされたことはありますか？

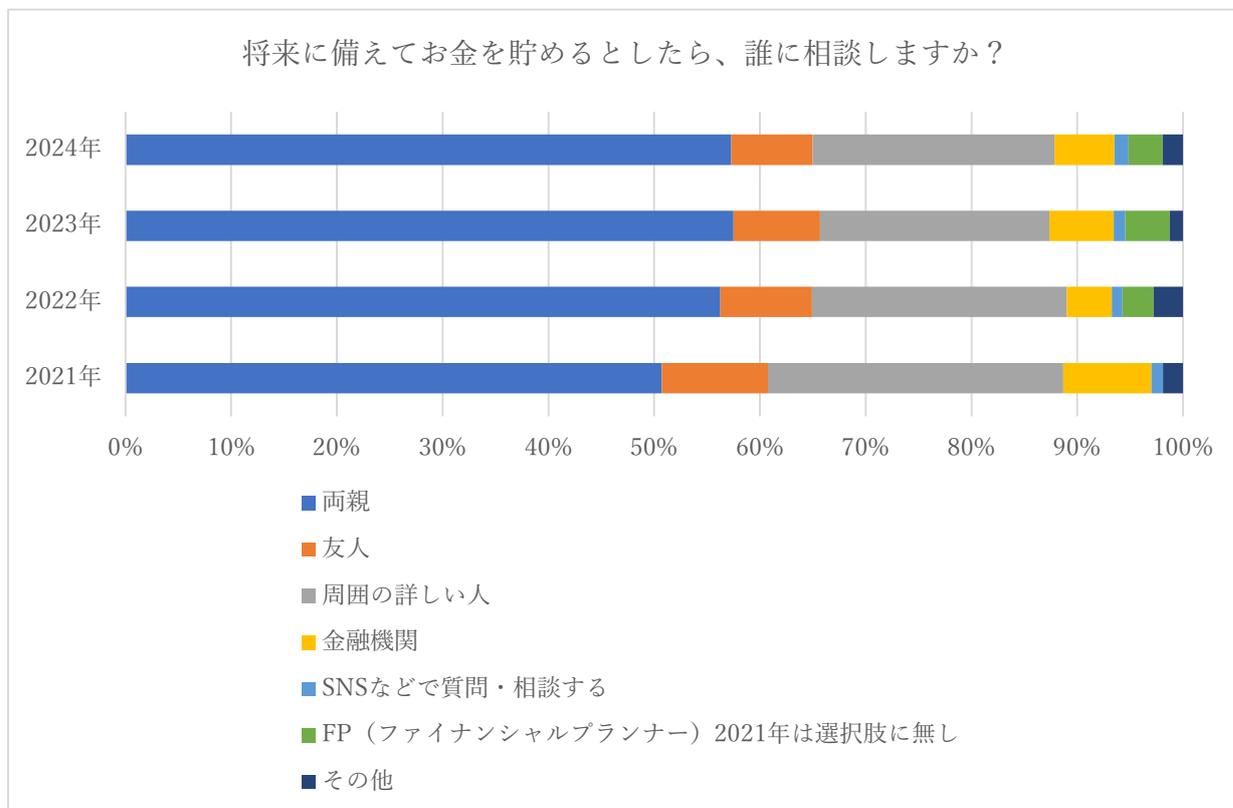


Q9. 将来に備えてお金を貯めるとしたら、誰に相談しますか？

【2024年グラフ】



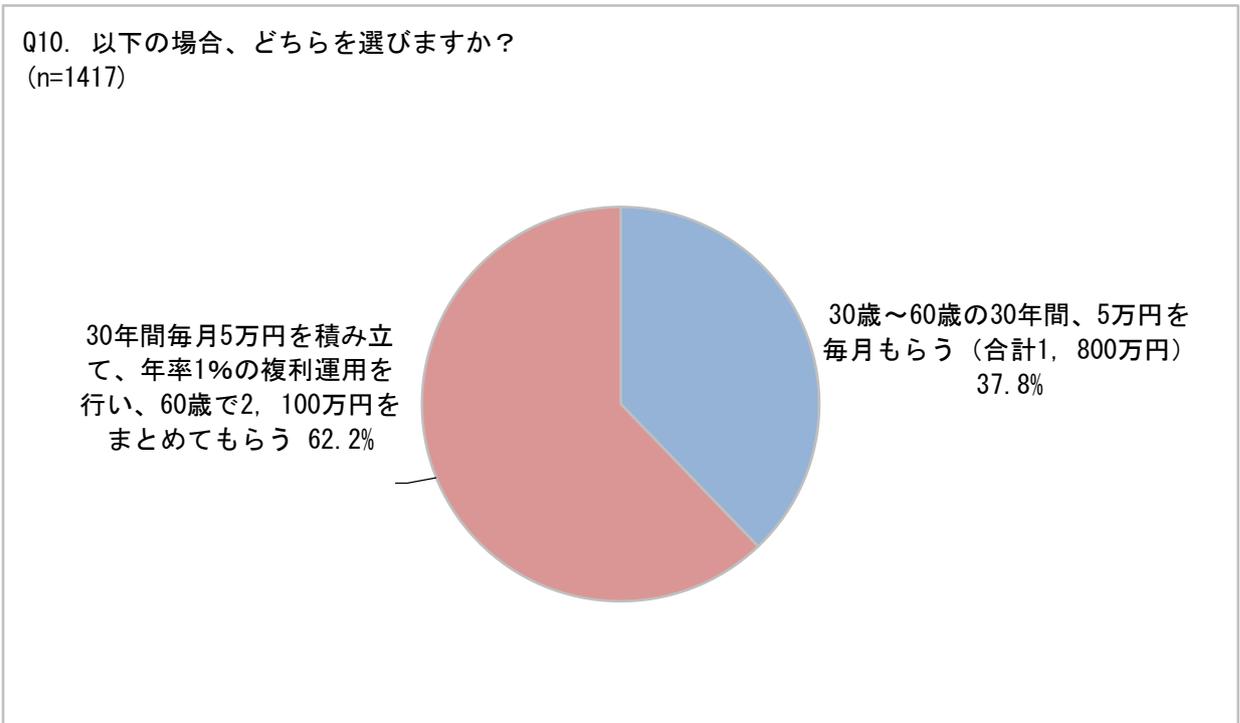
【経年変化グラフ】



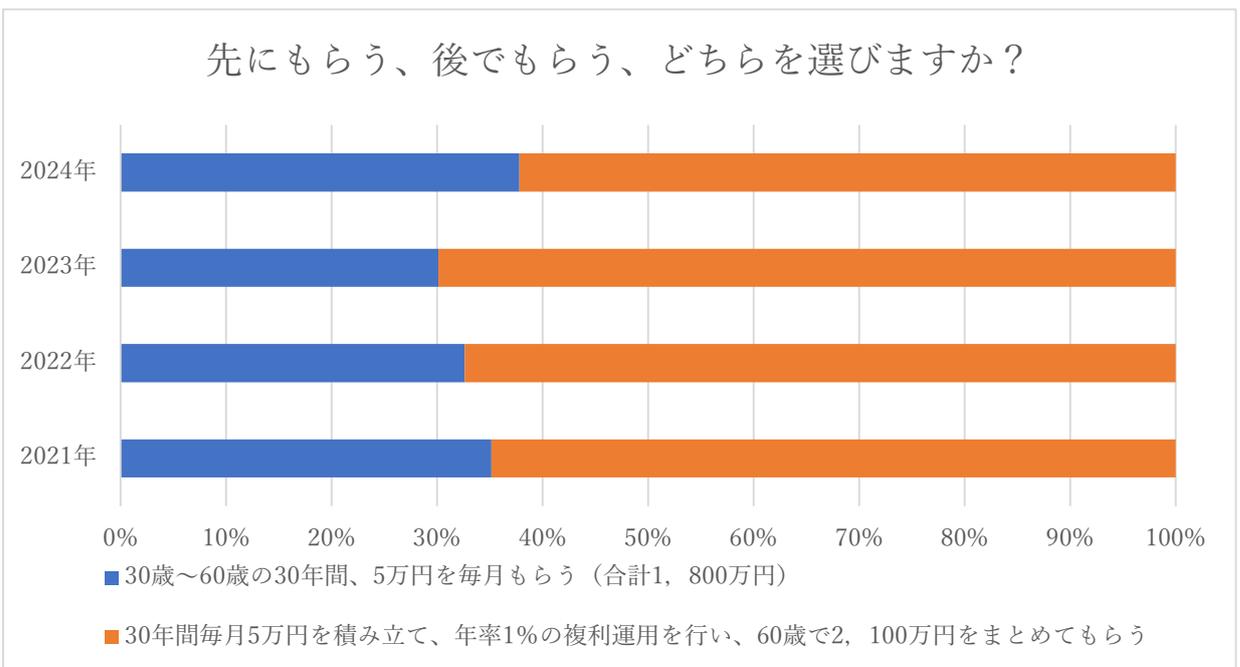
Q10. 以下の場合、どちらを選びますか？

- ・ 30歳～60歳の30年間、5万円を毎月もらう（合計1,800万円）
- ・ 30年間毎月5万円を積み立て、年率1%の複利運用、60歳で2,100万円をまとめてもらう

【2024年グラフ】

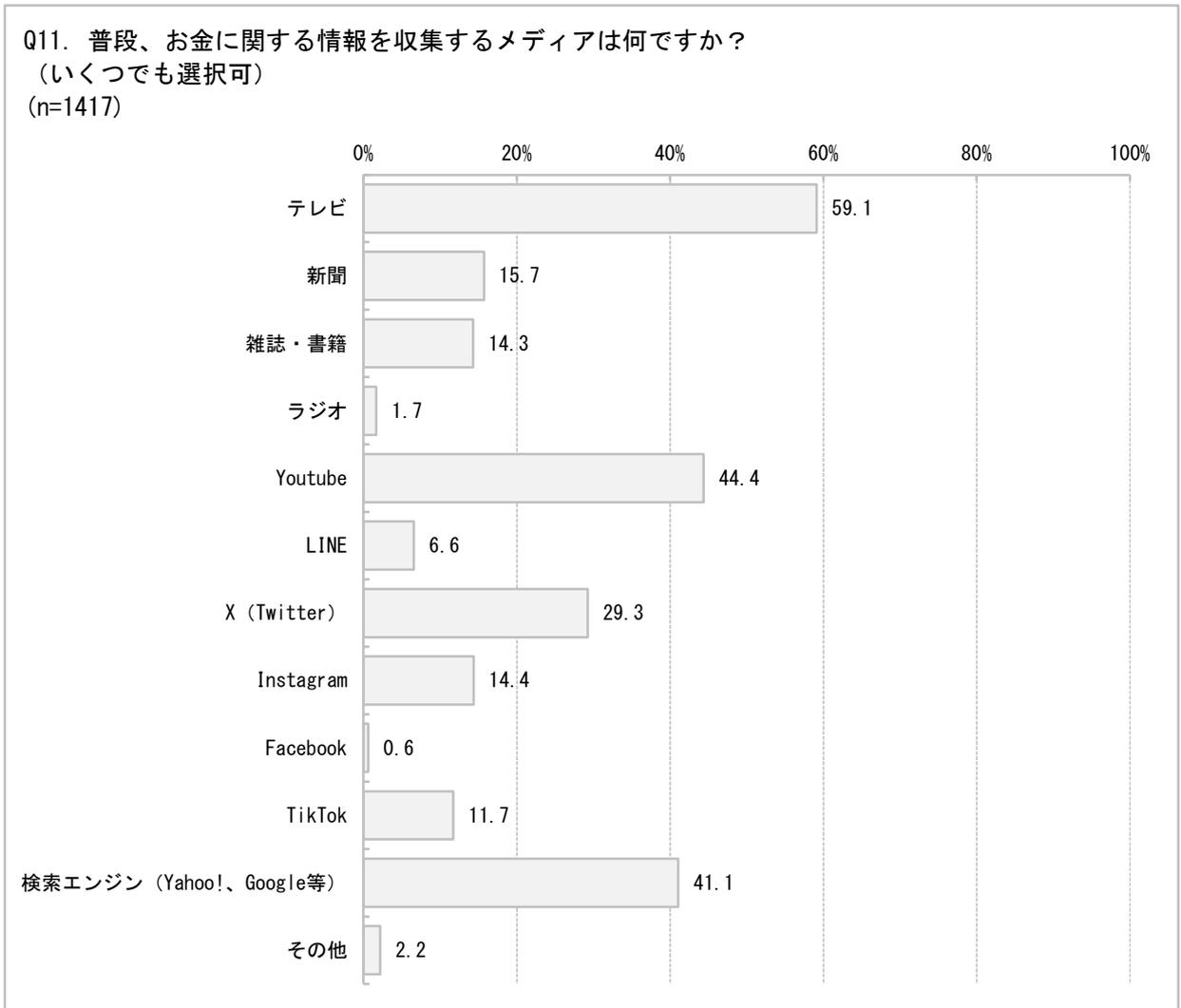


【経年変化グラフ】

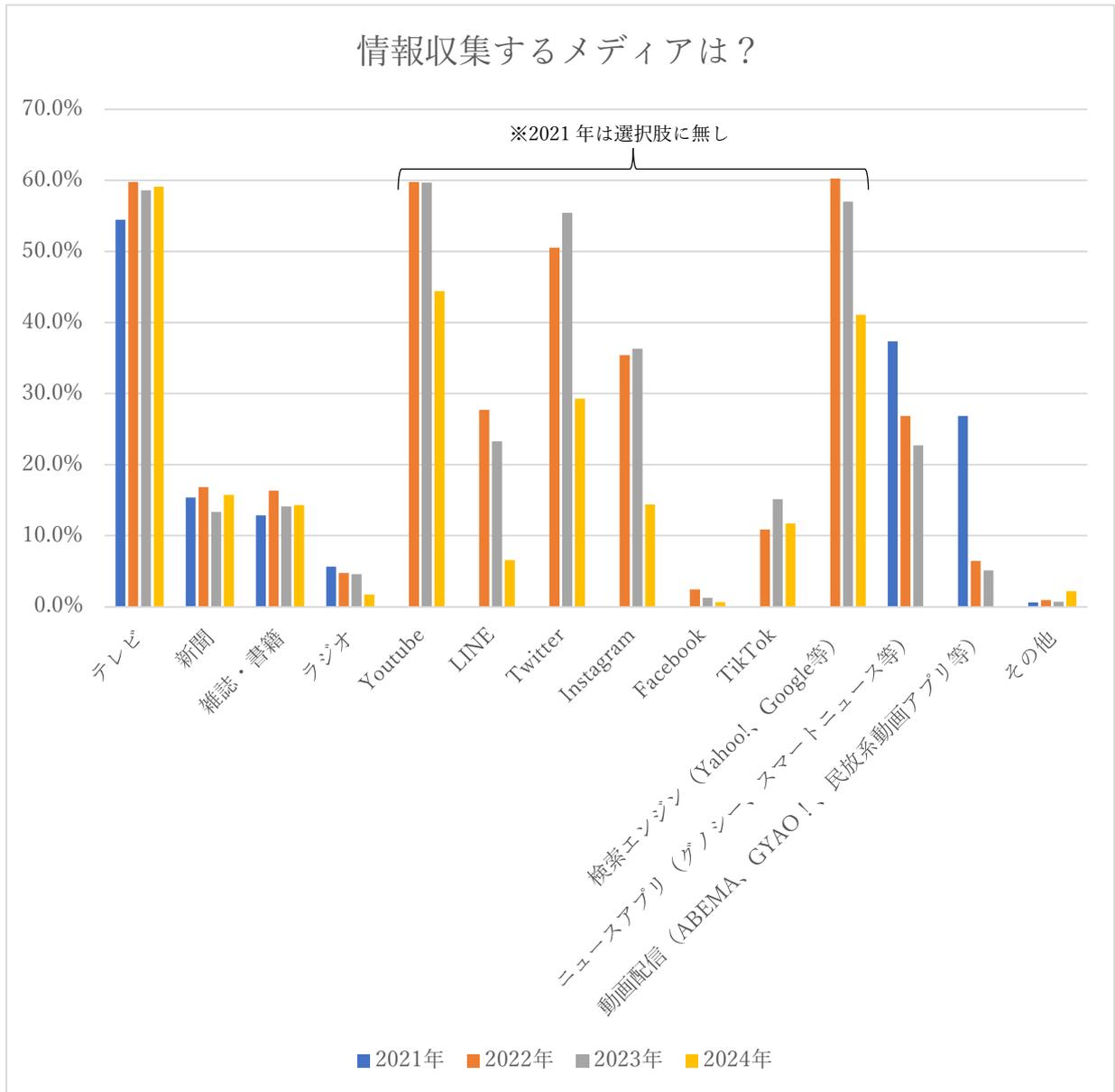


Q11. 普段、お金に関する情報を収集するメディアは何ですか？

【2024年グラフ】

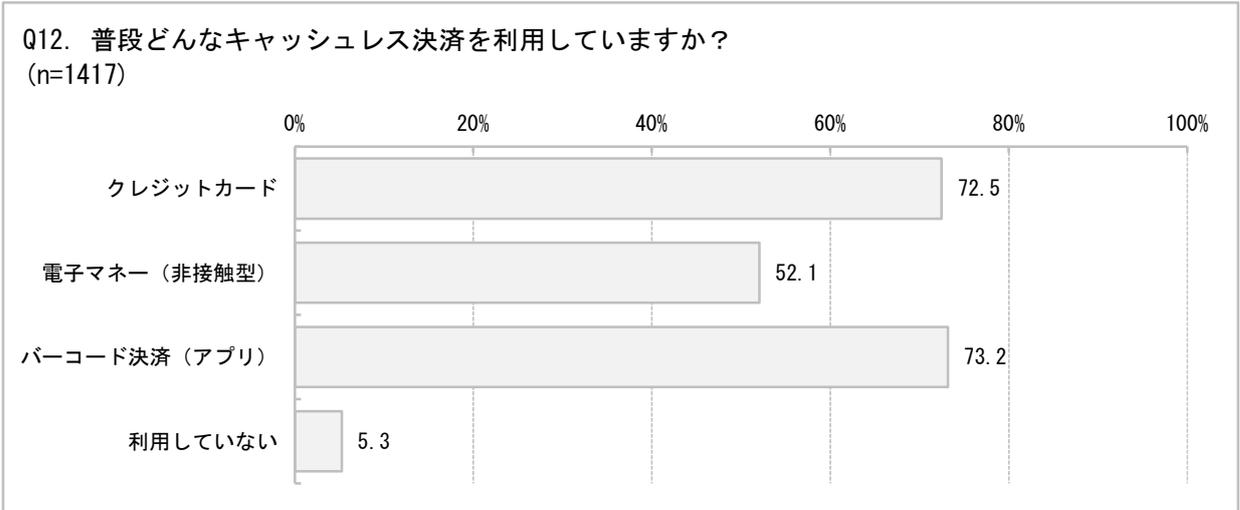


【経年変化グラフ】

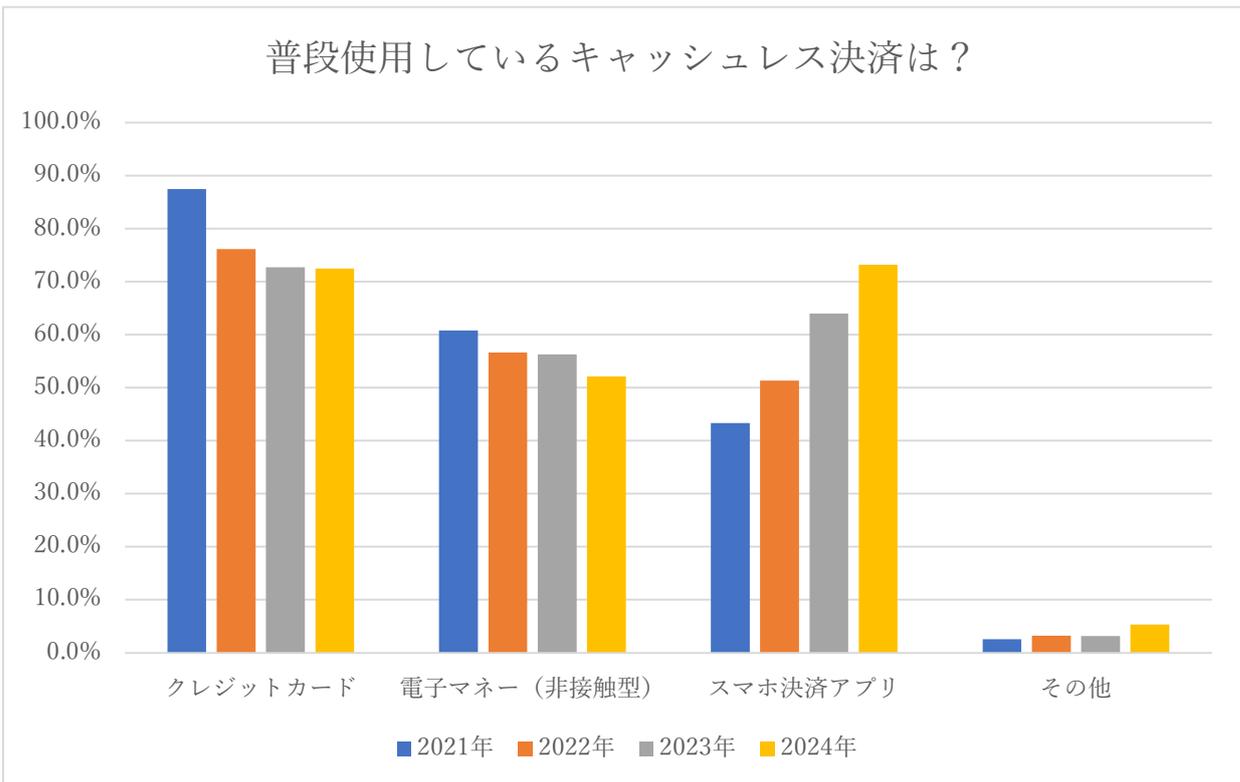


Q12. 普段どんなキャッシュレス決済を利用していますか？

【2024年グラフ】

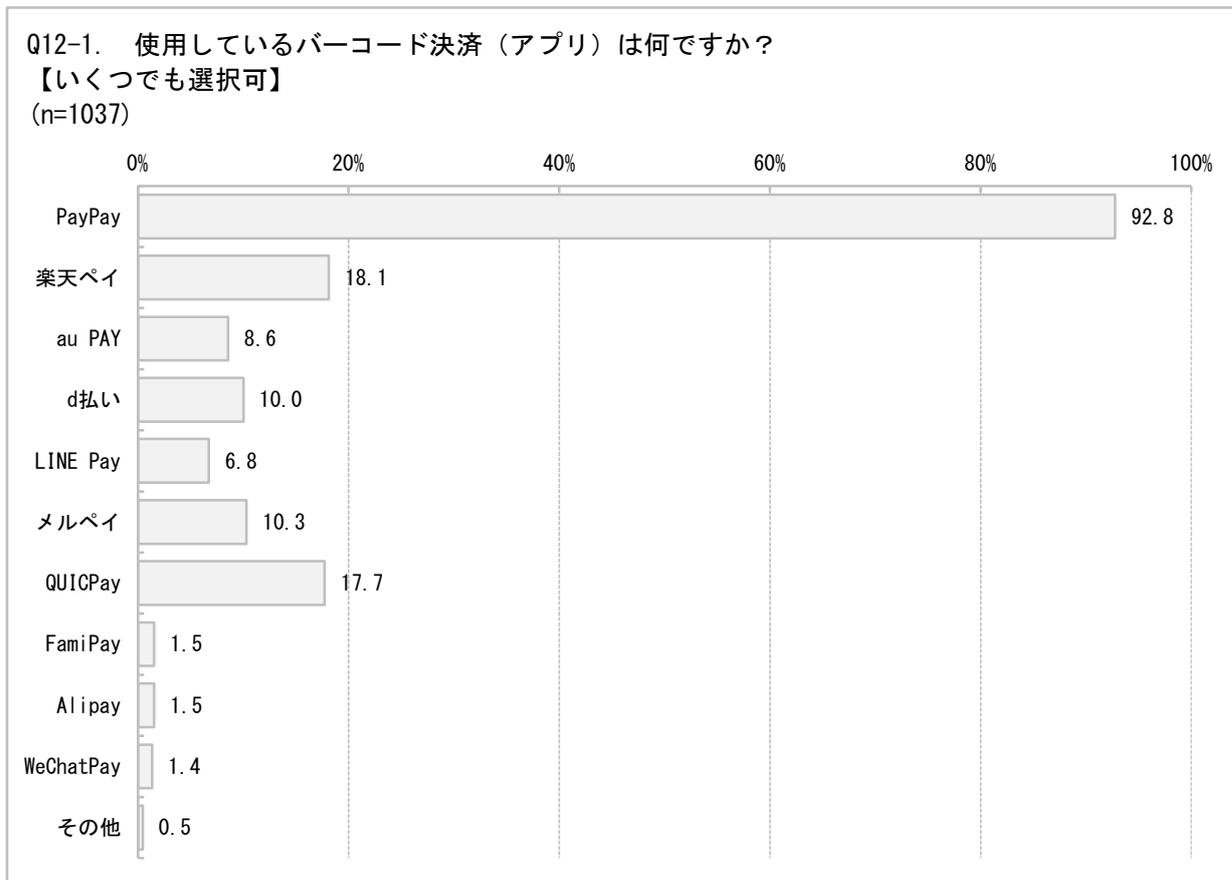


【経年変化グラフ】

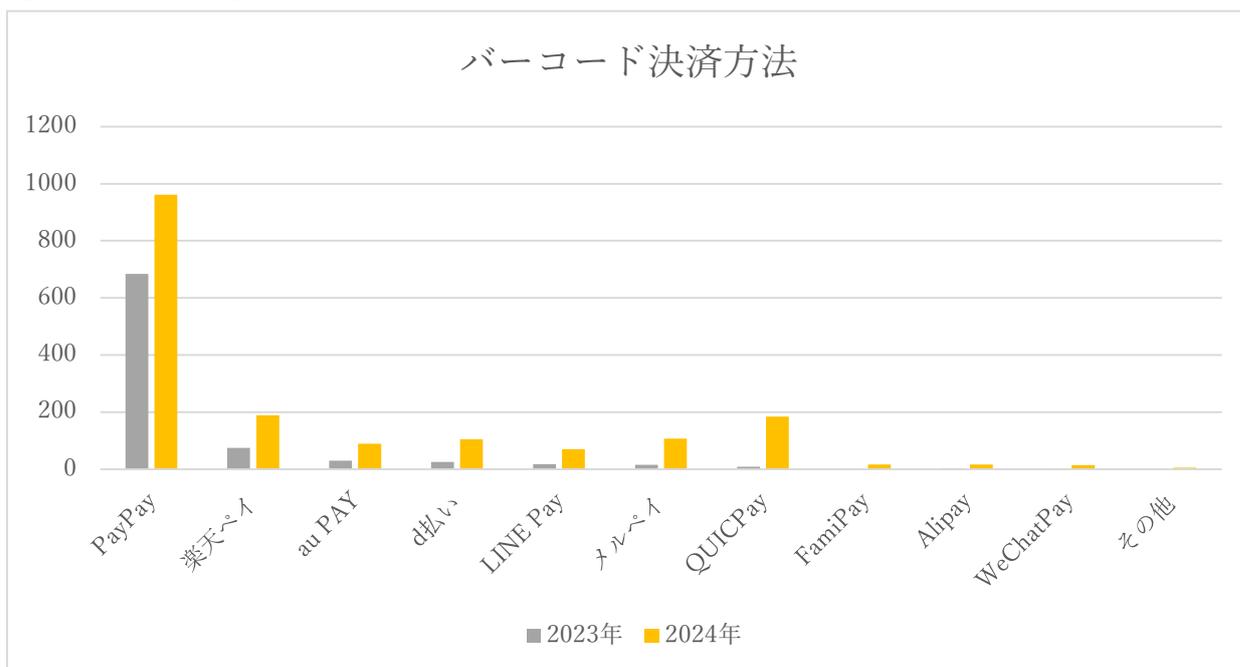


Q12-1. バーコード決済（アプリ）を使用していると答えた方へお聞きします。使用しているバーコード決済（アプリ）は何ですか？

【2024年グラフ】

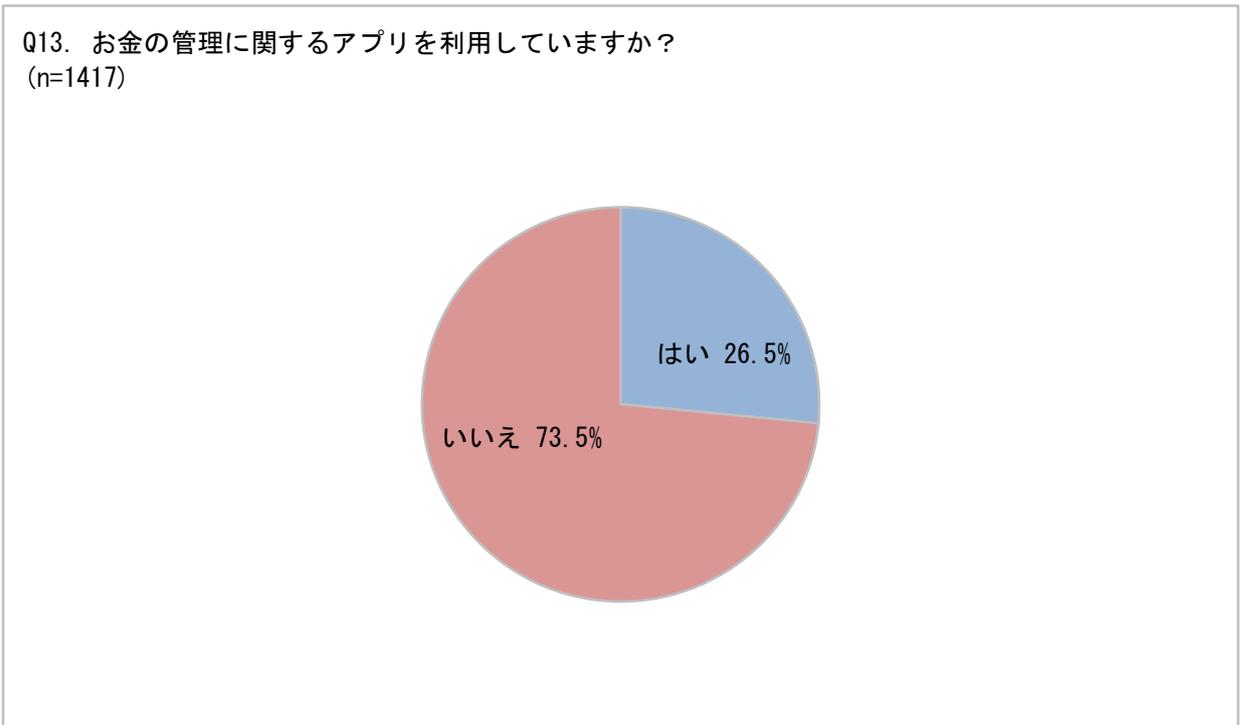


【経年変化グラフ】

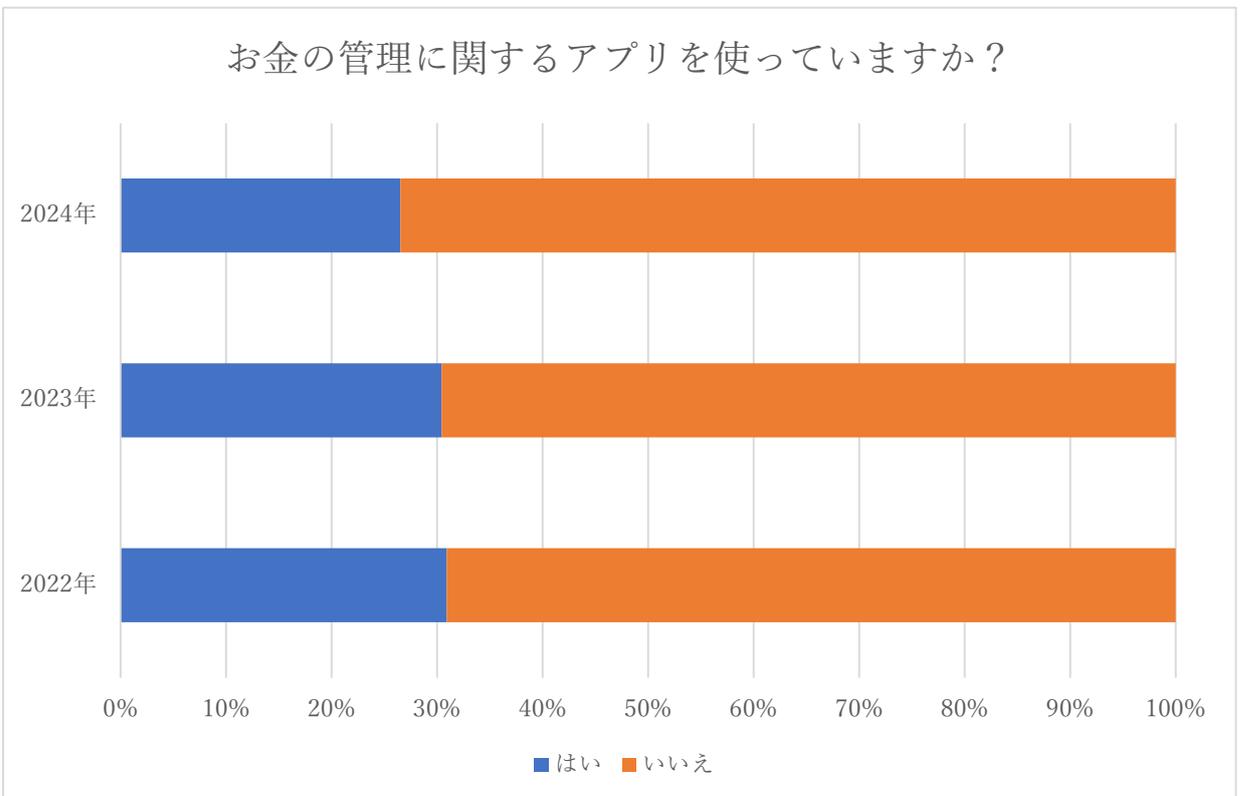


Q13. お金の管理に関するアプリを利用していますか？

【2024年グラフ】

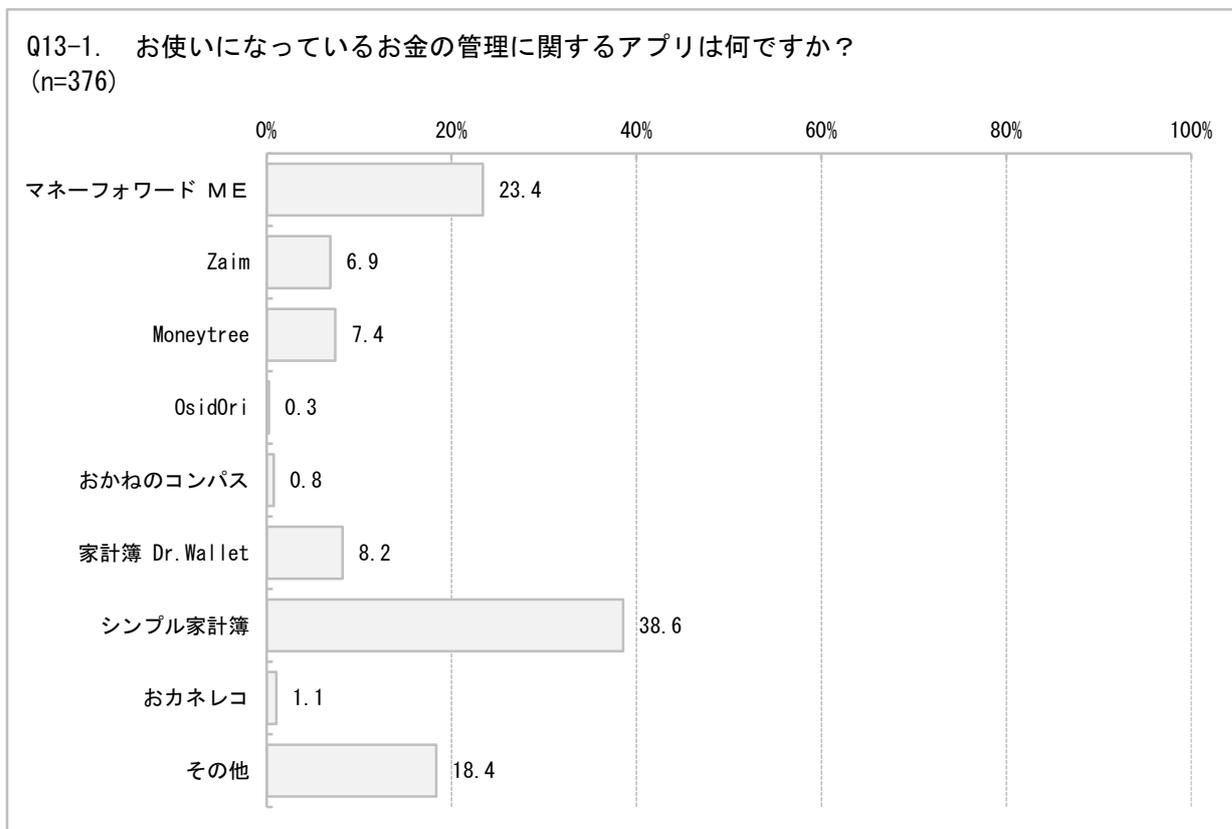


【経年変化グラフ】(2022年～2024年)



Q13-1. 利用していると答えた方へお聞きします。お使いになっているお金の管理に関するアプリは何ですか？

【2024年グラフ】



【経年変化グラフ】

・アプリを問う設問は2024年のみのため無し